



2026年7月15日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
15,096万kW
14時、150,963 MW（10
エリア同時刻合計）

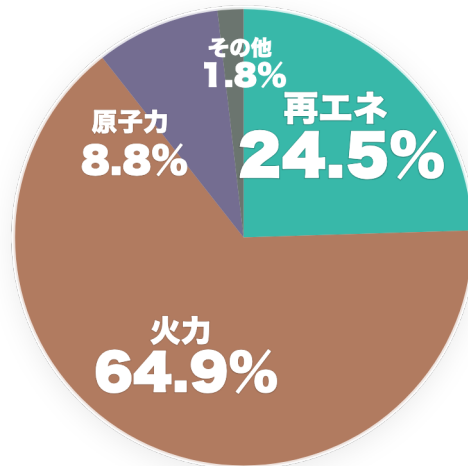
≈ 風力ピーク
228万kW
23時30分、2,276 MW

↔ 最大受電エリア
東京
93.5 GWh

☀ 太陽光ピーク
4,760万kW
11時30分、47,600
MW（自家消費分除く）

◇ 再エネ最大需要
比
41.3%
12時、需要に対する割合

↔ 最大送電エリア
東北
72.7 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 41.8%
38.5 GWh

揚水・蓄電の充電

25.7 GWh
発電構成比には含めない

出力抑制量

0.0 GWh
最大: 北海道 0.0 GWh

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差
多くのエリアで18-19時台に需要ピーク



- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、13:30に5,051万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで41.8%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電 量比率	24.5%	発電電力量ベース
再エネ発電 量	718 GWh	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力 量	2,927 GWh	発電構成比の分母
再エネ最大 需要比	41.3%	12時
出力抑制量	0.0 GWh	最大: 北海道
揚水・蓄電 の充電	25.7 GWh	発電構成比には含めない

エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・ その他 (GWh)
北海道	41.8%	38.5	0.0	送電 8.6
東北	37.8%	122	0.0	送電 72.7
東京	18.7%	163	0.0	受電 93.5
中部	28.1%	116	0.0	受電 40.4
北陸	34.1%	29.7	0.0	受電 1.1
関西	16.9%	73.5	0.0	受電 59.9
中国	23.9%	49.1	0.0	送電 9.0
四国	25.6%	35.3	0.0	送電 48.8
九州	26.2%	87.1	0.0	送電 35.1
沖縄	11.2%	3.4	0.0	—



2026年7月15日の供給実績

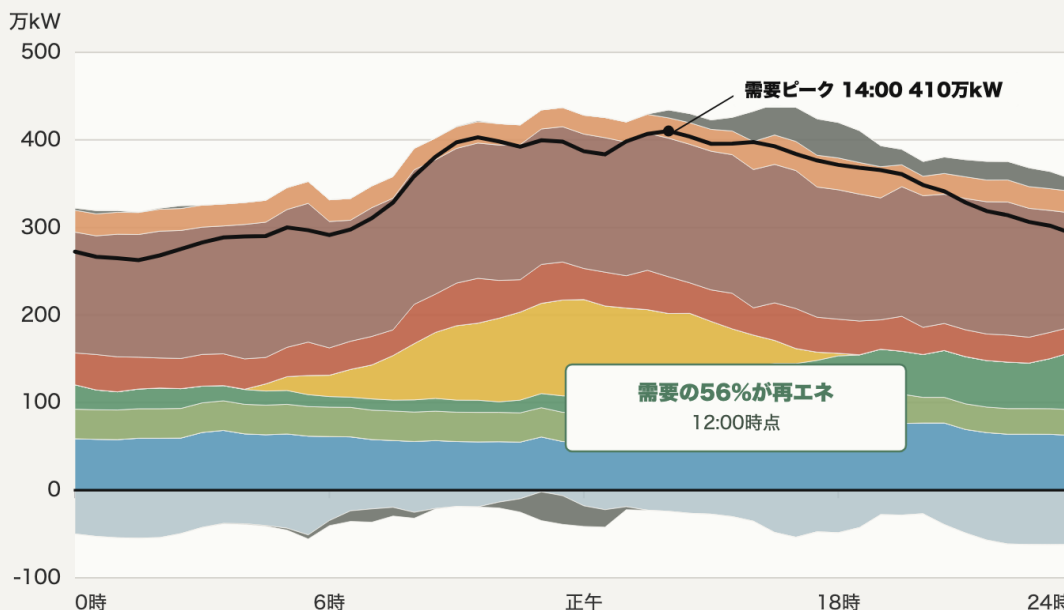
北海道エリア

再エネ

38.5GWh

(発電電力量ベース41.8%)

北海道エリア 2026年7月15日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 92GWh
(919万kWh)

再エネ	38.5GWh (41.8%)
太陽光	8.3GWh (9.0%)
水力	15.8GWh (17.1%)
風力	6.6GWh (7.1%)
バイオマス	7.9GWh (8.6%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	8.9GWh (9.6%)
石炭火力	36.0GWh (39.1%)
石油等火力	6.2GWh (6.8%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	2.4GWh (2.6%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

91.9GWh

需要ピーク

14:00、410万kW

連系線・その他

8.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北海道は、太陽光ピーク110万kW、風力ピーク66万kWで、時間別の再エネ最大需要比は56.3%だった。



2026年7月15日の供給実績

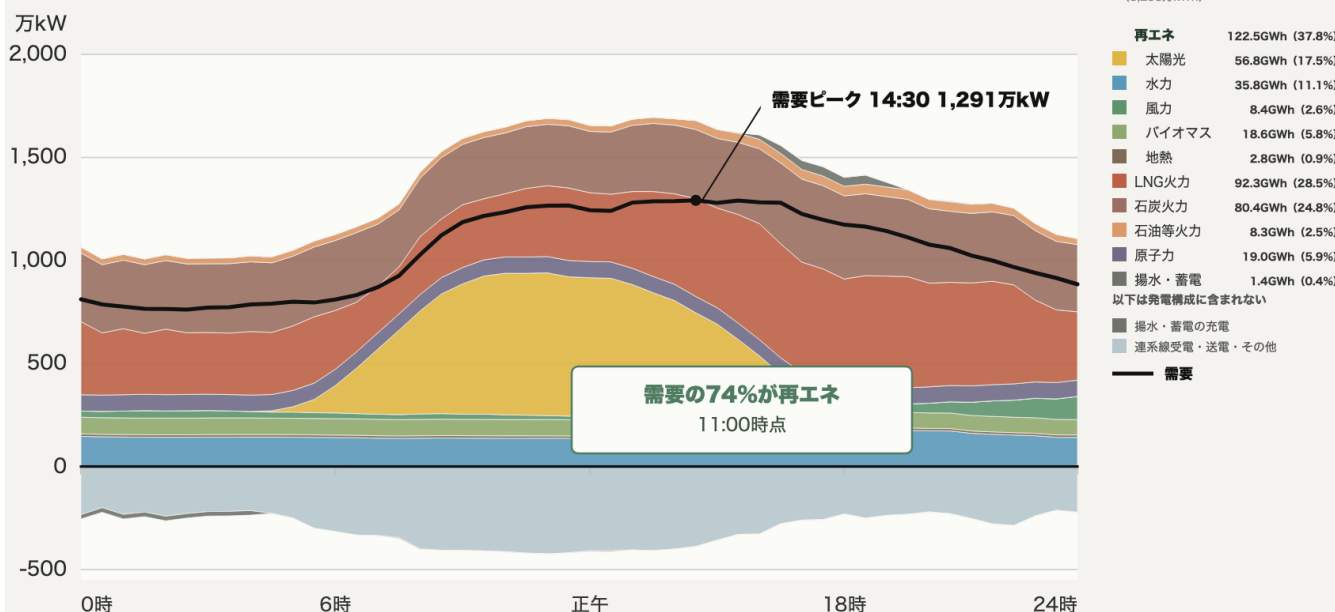
東北エリア

再エネ

122.5GWh

(発電電力量ベース37.8%)

東北エリア 2026年7月15日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

323.8GWh

需要ピーク

14:30、1,291万kW

連系線・その他

72.7GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.1GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東北は、太陽光ピーク693万kW、風力ピーク112万kWで、時間別の再エネ最大需要比は76.0%だった。



2026年7月15日の供給実績

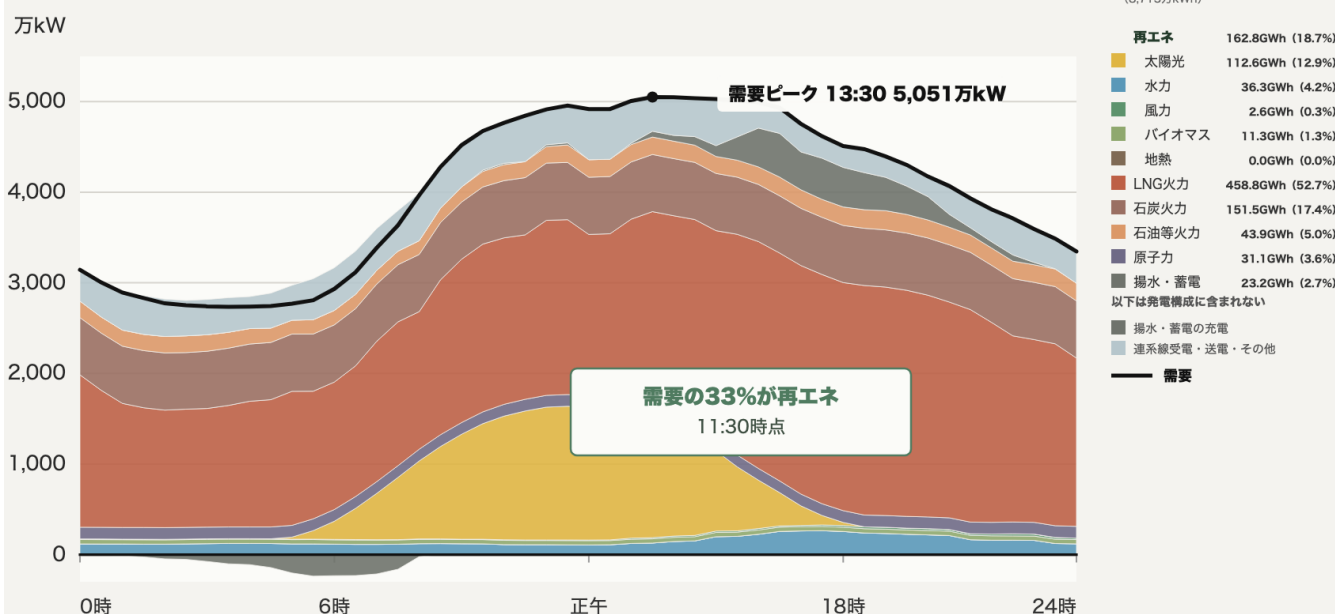
東京エリア

再エネ

162.8GWh

(発電電力量ベース18.7%)

東京エリア 2026年7月15日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量
871.2GWh

需要ピーク
13:30、5,051万kW

連系線・その他
93.5GWhの受電

揚水・蓄電の充電
9.4GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

東京は、太陽光ピーク1,476万kW、風力ピーク24万kWで、時間別の再エネ最大需要比は33.1%だった。



2026年7月15日の供給実績

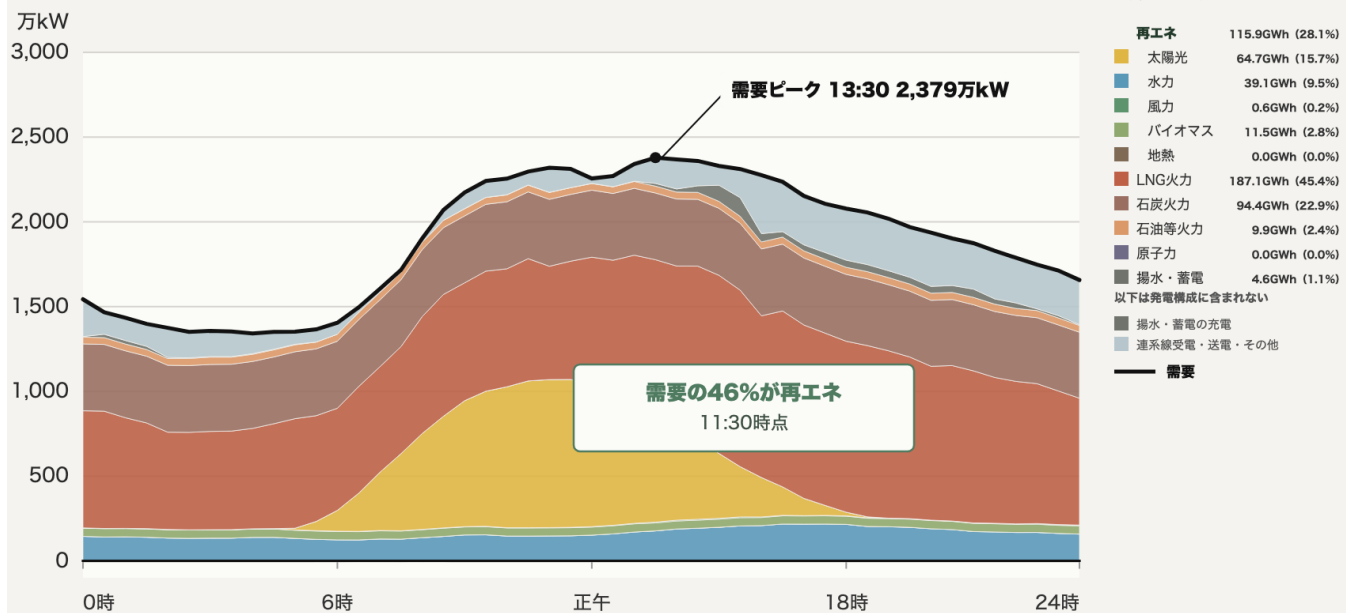
中部エリア

再エネ

115.9GWh

(発電電力量ベース28.1%)

中部エリア 2026年7月15日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量
412.0GWh

需要ピーク
13:30、2,379kW

連系線・その他
40.4GWhの受電

揚水・蓄電の充電
0.2GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

中部は、太陽光ピーク873万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は46.3%だった。



2026年7月15日の供給実績

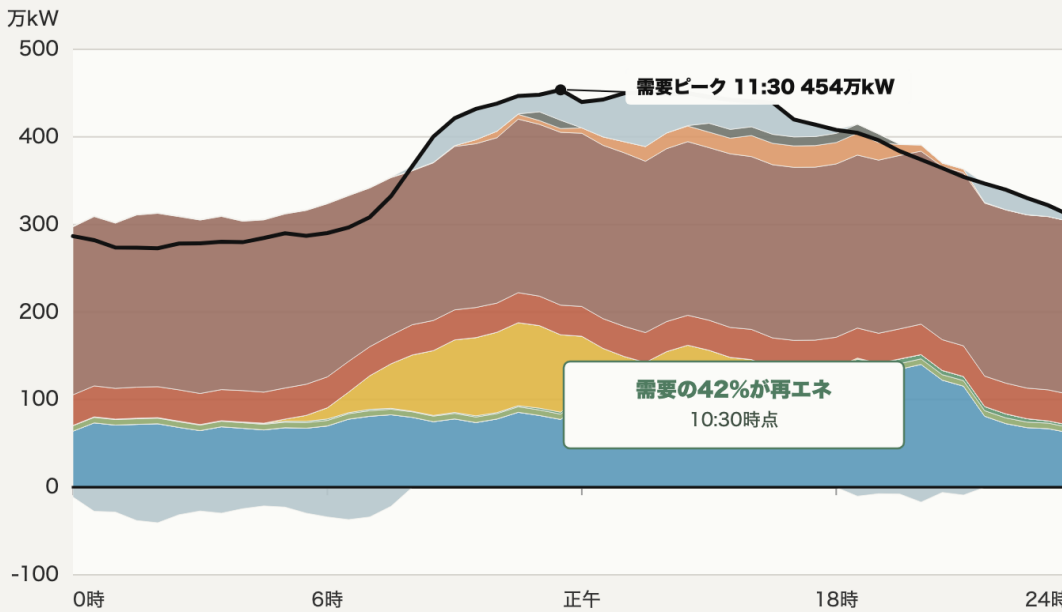
北陸エリア

再エネ

29.7GWh

(発電電力量ベース34.1%)

北陸エリア 2026年7月15日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 87.0GWh

(870万kWh)

再エネ	29.7GWh (34.1%)
太陽光	5.7GWh (6.6%)
水力	21.8GWh (25.0%)
風力	0.6GWh (0.7%)
バイオマス	1.5GWh (1.7%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	8.3GWh (9.5%)
石炭火力	46.8GWh (53.7%)
石油等火力	1.7GWh (2.0%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	0.6GWh (0.7%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

87.0GWh

需要ピーク

11:30、454万kW

連系線・その他

3.6GWhの受電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北陸は、太陽光ピーク95万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は42.4%だった。



2026年7月15日の供給実績

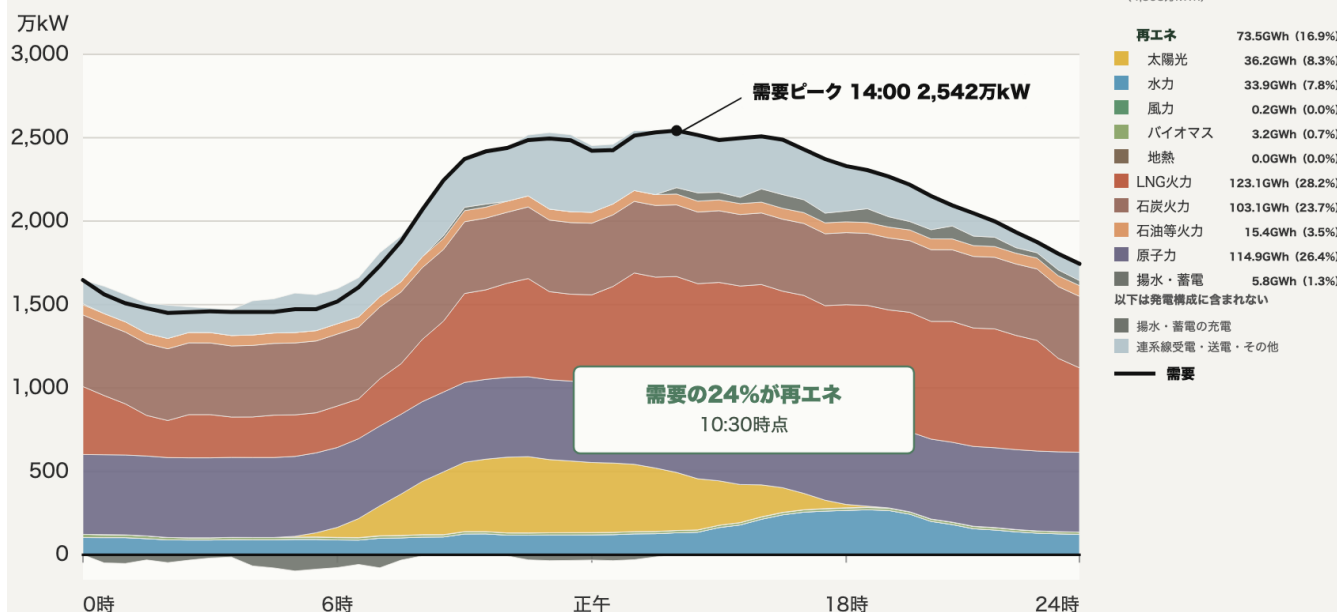
関西エリア

再エネ

73.5GWh

(発電電力量ベース16.9%)

関西エリア 2026年7月15日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

435.9GWh

需要ピーク

14:00、2,542万kW

連系線・その他

59.9GWhの受電

揚水・蓄電の充電

5.2GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

関西は、太陽光ピーク457万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は24.0%だった。



2026年7月15日の供給実績

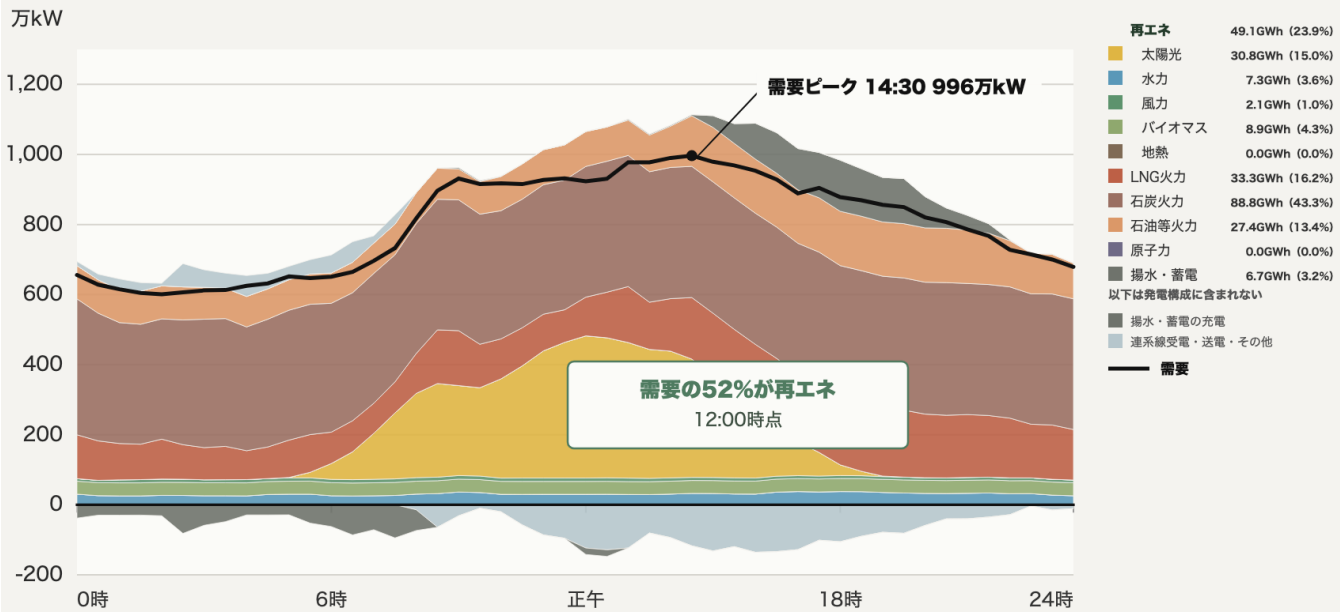
中国エリア

再エネ

49.1GWh

(発電電力量ベース23.9%)

中国エリア 2026年7月15日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

205.3GWh

需要ピーク

14:30、996万kW

連系線・その他

11.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電

4.5GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中国は、太陽光ピーク406万kW、風力ピーク10万kWで、時間別の再エネ最大需要比は52.2%だった。



2026年7月15日の供給実績

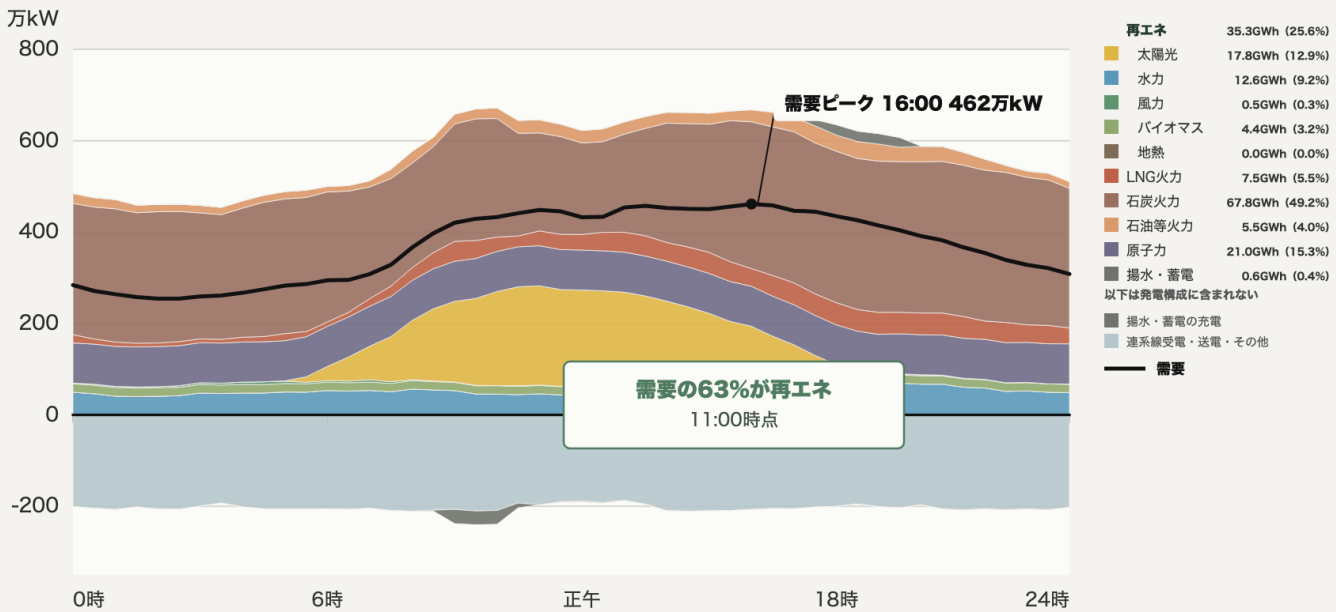
四国エリア

再エネ

35.3GWh

(発電電力量ベース25.6%)

四国エリア 2026年7月15日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

137.8GWh

需要ピーク

16:00、462万kW

連系線・その他

48.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.5GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

四国は、太陽光ピーク217万kW、風力ピーク6万kWで、時間別の再エネ最大需要比は63.5%だった。



2026年7月15日の供給実績

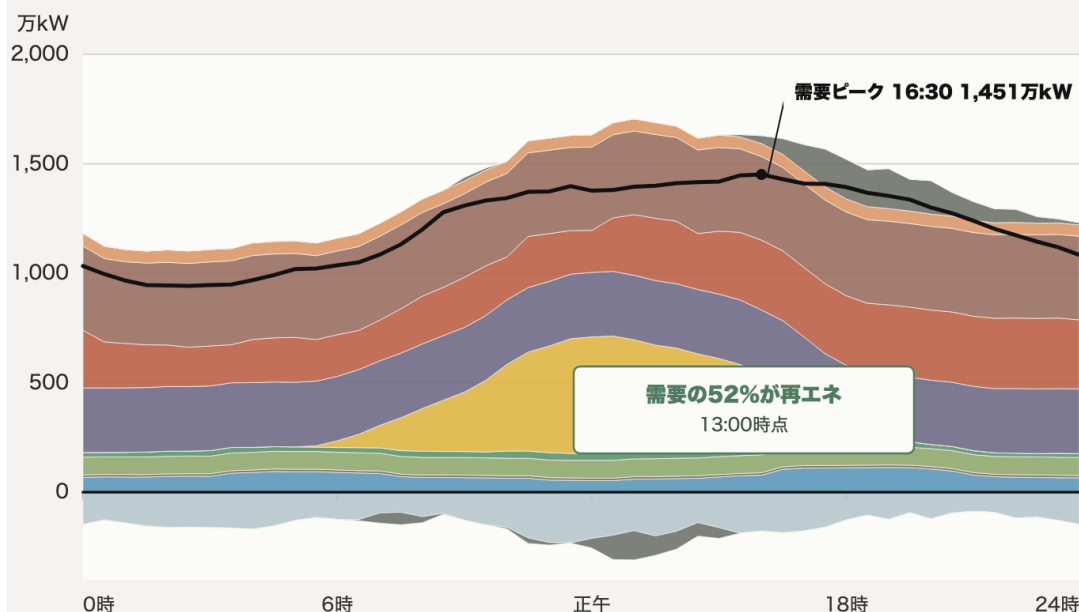
九州エリア

再エネ

87.1GWh

(発電電力量ベース26.2%)

九州エリア 2026年7月15日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 332GWh
(3,319万kW)

再エネ	87.1GWh (26.2%)
太陽光	40.0GWh (12.0%)
水力	18.8GWh (5.7%)
風力	6.1GWh (1.8%)
バイオマス	19.5GWh (5.9%)
地熱	2.7GWh (0.8%)
LNG火力	60.7GWh (18.3%)
石炭火力	91.6GWh (27.6%)
石油等火力	13.6GWh (4.1%)
原子力	70.7GWh (21.3%)
揚水・蓄電	8.2GWh (2.5%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	
需要	

出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

331.9GWh

需要ピーク

16:30、1,451万kW

連系線・その他

35.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電

3.8GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

九州は、太陽光ピーク534万kW、風力ピーク34万kWで、時間別の再エネ最大需要比は51.7%だった。



2026年7月15日の供給実績

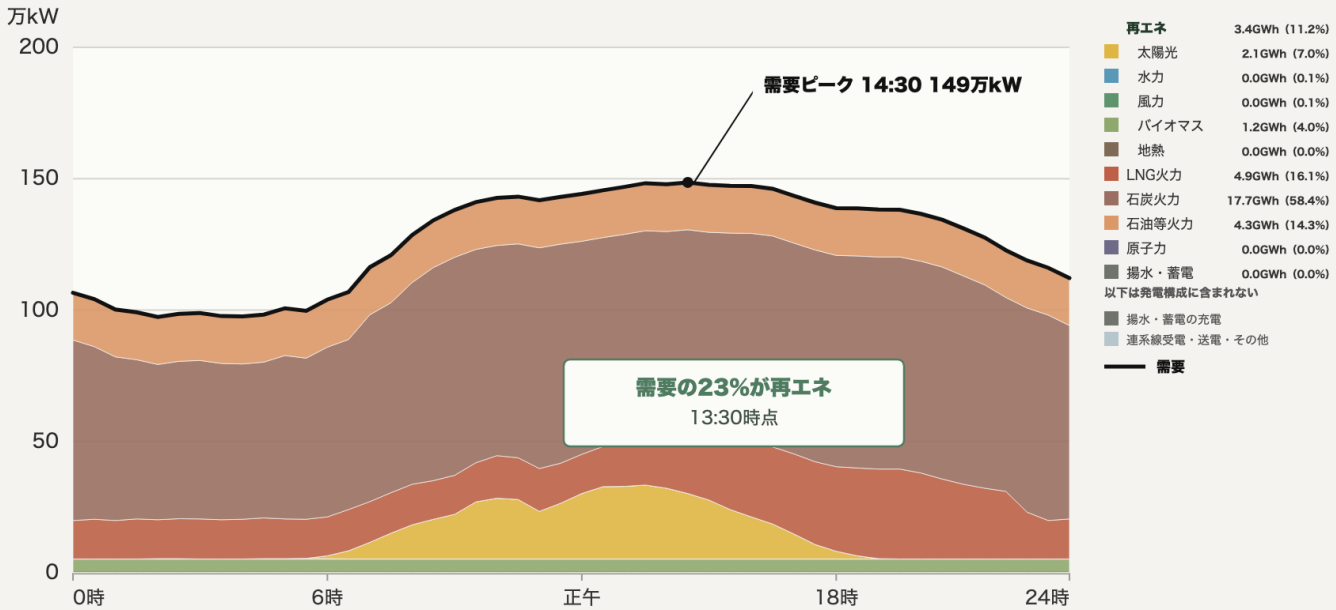
沖縄エリア

再エネ

3.4GWh

(発電電力量ベース11.2%)

沖縄エリア 2026年7月15日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

30.3GWh

需要ピーク

14:30、149万kW

連系線・その他

0.0GWh

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク28万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は22.5%だった。